

1
21 土
24 火
27 金

ヒポクラテスたち

(1980 / 126分) スタンダード・カラー

【脚】大森一樹【撮】堀田泰寛
【音】千野秀一【出】古尾谷雅人、伊藤蘭、光田昌弘、柄本明、小倉一郎、真喜志きさ子、内藤剛志、原田芳雄、鈴木清順



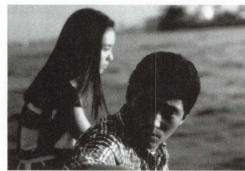
©1980 オフィス・シロウズ・東宝

自身、医大生だった大森が描く、臨床実習に進んだ若者たちの青春群像。生と死に直面した彼らの未熟さと傲慢さを、日常描写の中に見事に映し出す一本。壁に貼られたジーン・セバーグ、敬愛する手塚治虫、北山修の出演、自作の8ミリ映画など、大森を形作ってきたディテールが彩る。キネ旬3位。

風の歌を聴け

(1981 / 100分) ビスタ・カラー

【原】村上春樹【脚】大森一樹
【撮】渡辺健治【音】千野秀一
【出】小林薫、巻上公一、真行寺君枝、坂田明、室井滋、蕭淑美、古尾谷雅人、黒木和雄



©1981 オフィス・シロウズ・東宝

大学生の「僕」のひと夏をコラージュした村上春樹のデビュー作を、同じ神戸芦屋出身で中学校の後輩でもある大森が映画化。小林と真行寺が埠頭を歩くシーンなど原作の持つ空気の質感を表せたのは同郷ならではの。原作では「鼠」が小説を書いているが、8ミリ映画に変えているのは大森らしい。

22 日
25 水

ゴジラVSビオランテ

(1989 / 105分) ビスタ・カラー

【原案】小林晋一郎【脚】大森一樹
【撮】加藤雄大【音】すぎやまこういち【出】三田村邦彦、田中好子、高橋幸治、高嶋政伸、峰岸徹、小高恵美、沢口靖子



TM & ©1989 TOHO CO., LTD.

死んだ娘の遺伝子をバラの細胞に組み込んだ白神博士。そこにゴジラ細胞を加えビオランテを生み出してしまふ。バイオテクノロジーを取り入れたストーリーは公募で選ばれ、監督も初めて東宝社外の大森を起用。大森も期待に応え、スパイ活劇的要素も盛り込み、緻密な作品世界を作り出した。

ゴジラVSキングギドラ

(1991 / 103分) ビスタ・カラー

【脚】大森一樹【撮】関口芳則
【音】伊藤部昭【出】中川安奈、小高恵美、豊原功補、原田貴和子、山村聰、西岡徳馬、土屋嘉男、チャック・ウィルソン



TM & ©1991 TOHO CO., LTD.

東京に現れた未来人たちはゴジラが日本を死滅させると予告する。ゴジラの誕生を阻止するため、過去にタイムワープするが……。現在・過去・未来をまたぐ壮大なストーリーは大森のオリジナル。「ゴジラの生みの親、田中友幸プロデューサーをアツと驚かせてやるうかなと書いた」と語っている。

23 月
26 木

テイク・イット・イージー

(1986 / 108分) ビスタ・カラー

【脚】丸山昇一【撮】水野尾信正
【音】後藤次利【出】吉川晃司、名取裕子、つみきみほ、黒沢年男、寺尾聰、上杉祥三、長門裕之、穴戸錠、アン・ルイス



©1986 東宝

大森が吉川と抜群の相性を見せた3部作の完結篇。民川裕司は公演が中止になり、その時間を利用して北海道へ。そこで美貌の歌手に惹かれ、若者たちの自由を奪うボスと対峙する。そんな無国籍アクション風展開からの、思いもよらない衝撃のラストは吉川が大森や丸山に要望したと言われている。

トットチャンネル

(1987 / 97分) ビスタ・カラー

【原】黒柳徹子【脚】大森一樹【撮】五十畑幸男
【音】かしぶち哲郎【出】斉藤由貴、渡辺典子、村上里佳子、高嶋政宏、久野綾希子、三浦洋一、植木等



©1987 東宝

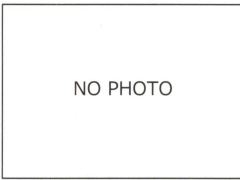
黒柳徹子（ナレーターも）が綴った自伝青春記を映画化。昭和28年、スターになる夢を持って草創期のテレビ局に集まった若者たちが全く未知の世界で不安に揺れ動きながら奮闘する。テンポの良い大森の演出が斉藤由貴の澁刺とした魅力（冒頭の全力疾走!）とコメディエンスぶりを引き出した。

25 水
27 金

ロンググッドバイ 夏子と、長いお別れ

(1978 / 25分) スタンダード・カラー

【台詞】大森一樹と村上知彦【撮】渡部眞【助】小西均、高橋一夫
【編】大島ともよ、原裕子【出】稲田夏子、村上知彦、南浮泰造、西村隆、高木敏三



NO PHOTO

高校時代から8ミリ映画を撮っていた大森が一躍注目を集めたのが、16ミリで撮った『暗くなるまで待たない!』。映画愛に満ちた同作のヒロイン・稲田夏子を再びフィルムに焼き付けた本作は「文芸坐」の製作! 夏子の「そこに映画があったのは事実やんか」という言葉に対する、大森の返答は!

オレンジロード急行

(1978 / 86分) シネスコ・カラー

【脚】大森一樹【撮】阪本善尚
【出】嵐寛寿郎、岡田嘉子、森本浩一、中島ゆたか、小倉一郎、志麻哲也、原田芳雄、高杉早苗、佐藤蛾次郎、林美雄



©1978 松竹株式会社

小型トレーラーから海賊放送を流す若者たちが、自動車泥棒を続ける老人カップルと遭遇、事態を実況しようとする。大森が影響を受けたニューシネマのような自由な風が吹き抜けるロードムービー。城戸賞入選の自作脚本で商業映画デビューとなり、自主映画監督のメジャー進出の先鞭をつけた。

作品解説：若井周二

21 (土)	ヒポクラテスたち 風の歌を聴け	10:00 12:35 (最終14:25)
22 (日)	ゴジラ VS ビオランテ ゴジラ VS キングギドラ	10:00 12:15 (最終14:00)
23 (月)	テイク・イット・イージー トットチャンネル	13:30 / 18:00 11:20 / 15:50 / 20:20 (最終22:05)
24 (火)	ヒポクラテスたち 風の歌を聴け	13:05 / 18:00 10:50 / 15:45 / 20:40 (最終22:30)
25 (水)	ゴジラ VS ビオランテ ゴジラ VS キングギドラ 夏子と、長いお別れ+オレンジロード急行	10:00 / 14:30 12:15 / 16:45 (最終18:30) ★ 19:00 (最終21:05)
26 (木)	テイク・イット・イージー トットチャンネル	10:00 / 14:30 12:20 / 16:50 (最終18:30)
27 (金)	ヒポクラテスたち 風の歌を聴け 夏子と、長いお別れ+オレンジロード急行	12:10 10:00 / 14:45 (最終18:30) 17:00 (最終19:05)

★1/25 (水) 19:00 の回上映後、トークショー
樋口尚文さん (映画監督・映画評論家)

ご入場料金
【2本立】一般 1,700円 / 各種割引 1,300円 / 友の会 1,150円
【1本のみ】一般 1,500円 / 各種割引 1,100円 / 友の会 950円
各種割引：アパ会員、U22 (22歳以下)、シニア (60歳以上)、障がい者

※『夏子と、長いお別れ』と『オレンジロード急行』は2本セット上映 (「2本立」とは別料金です。「1本のみ」の料金でご鑑賞頂けます)
※『夏子と、長いお別れ』は16mm上映 (退色アリ) / 他は全て35mm

※全席指定 / 各回入替 ※上映1週間前の9:00よりオンライン・窓口にてチケット販売 ※2本立でご鑑賞の場合、チケットは2枚必要です ※オンライン販売は上映の30分前まで ※チケットの払い戻しは致しません

新文芸坐
[池袋東口3分] shin-bungeiza.com
●映像や音声の状態が悪い場合があります
●上映開始 15分以降の入場はご遠慮下さい

大森一樹の仕事

インディーズからメジャーへ

夏子と、長いお別れ（ロンググッドバイ）

オレンジロード急行（エクスプレス）

ヒポクラテスたち

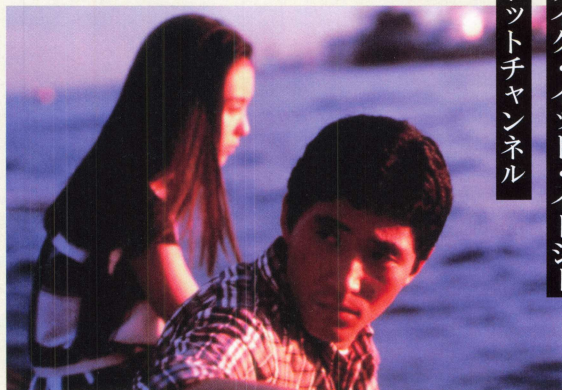
風の歌を聴け

ゴジラVSビオランテ

ゴジラVSキングギドラ

テイク・イット・イージー

トットチャンネル



特別上映

＜文芸坐製作＞

『夏子と、
長いお別れ』

ロンググッドバイ

1/25（水）・27（金）

『オレンジロード急行』

とセット上映

トークショー

1/25（水）19：00の回
上映後

樋口尚文 さん

（映画監督・映画評論家）

2023. 1. 21（土）-27（金） 新文芸坐